

# 栗原市地震防災マップ

## 揺れやすさマップ 栗駒地区(1/2)

想定する4つの地震のうち最大の震度の場合



○この揺れやすさマップは、地域に影響のある幾層型の地震(宮城沖地震(単独型)(連動型)、活断層の地震(長野-利府断層による地震)、どこでも起こりうる直下の地震(マニチュード 6.9)について、それぞれ震度分布を作成し、100メートルメッシュ毎にその最大となる震度を表現しています。

○このマップは、地震が起こる可能性のある最大の震度の目安であり、住民の皆様方の防災活動に役立てていただくためのものです。全域が同時にこの震度になることを表現しているものではありません。

栗駒地区

金成地区

鶯沢地区

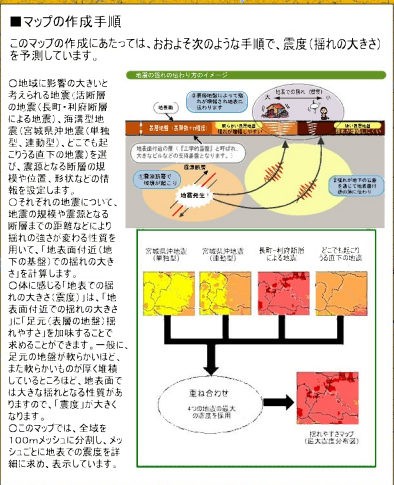
一迫地区

築館地区

**■震度の大きさは震度とはなにか？**

地震が起こるとき、ある場所での揺れの程度を表すのが震度です。震度の決め方は国によって異なり、わが国では気象庁が計測地震観測網上の震度を表しています。従来の震度のほか、震度計の感度や設置場所によって震度の値が異なる場合があります。また、気象庁が発表する震度は、従来の震度の計測方法に比べて、震度の値が正確に計測されています。震度の値が正確に計測されている場合、震度の値が異なる場合があります。

震度	人間	建物の状況	屋外の状況	木造建築
1	人はほとんど気づかない。			
2	人が気づく。			
3	人が気づく。室内のものが揺れる。			
4	人が気づく。室内のものが揺れる。戸が開く。			
5弱	人が気づく。室内のものが揺れる。戸が開く。壁にひびく。			
5中	人が気づく。室内のものが揺れる。戸が開く。壁にひびく。家具が倒れる。			
5強	人が気づく。室内のものが揺れる。戸が開く。壁にひびく。家具が倒れる。ガラスが割れる。			
6弱	人が気づく。室内のものが揺れる。戸が開く。壁にひびく。家具が倒れる。ガラスが割れる。土壁が剥がれる。			
6中	人が気づく。室内のものが揺れる。戸が開く。壁にひびく。家具が倒れる。ガラスが割れる。土壁が剥がれる。瓦が落ちる。			
6強	人が気づく。室内のものが揺れる。戸が開く。壁にひびく。家具が倒れる。ガラスが割れる。土壁が剥がれる。瓦が落ちる。木造建築が倒れる。			
7	人が気づく。室内のものが揺れる。戸が開く。壁にひびく。家具が倒れる。ガラスが割れる。土壁が剥がれる。瓦が落ちる。木造建築が倒れる。鉄骨建築が倒れる。			



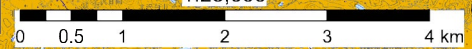
**凡例**

**震度**

- 震度2以下
- 震度3
- 震度4
- 震度5弱
- 震度5中
- 震度6弱
- 震度6強(1)
- 震度6強(2)
- 震度6強(3)
- 震度6強(4)
- 震度6強(5)
- 震度7

※このマップにおいて、川・湖沼等の周りや市の境界部等で、計算上、色の塗られていない箇所があります。

お問い合わせ先  
 栗原市 建設部 建築住宅課  
 TEL 0228-22-1153 FAX 0228-22-0313



この地図は、国土院の承認を得て、同院発行の数値地図5000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平19総検、第990号)



# 栗原市地震防災マップ

## 揺れやすさマップ 栗駒地区(2/2)

### 想定する4つの地震のうち最大の震度の場合

＜問い合わせ先＞

栗原市 建設部 建築住宅課  
TEL 0228-22-1153 FAX 0228-22-0313

- この地域の危険度マップは、地域が揺れやすさマップ(想定する4つの地震のうち最大の震度)において示された強さ(震度)の揺れとなった場合に、地盤の液状化の影響を含めてどの程度の建物被害(全壊及び半壊相当)が生じるかを100メートルメッシュ毎に詳細し、相対的に表示したものです。
- 防災の可能性として、地域で発生する可能性のある最大の被害状況の目安を示したものであり、住民の皆様方の防災活動に役立てていただくためのものです。全域が同時にこのような被害となることを表現しているものではありません。

#### ■マップの作成手順

このマップの作成にあたっては、おおむね次のような手順で、震度(揺れの大きさ)を予測しています。

- 地域(栗駒の大部分)を震度3以下の地震(長期・短期断層)による地震、南海トラフ(安房復興断層・相模断層・津波型)、その他起こる震度の地震(活断層)を想定し、当該地震の震源位置、断層の規模や位置、断層の傾斜などの情報を入力します。
- それぞれの地震について、地震の規模や位置となる断層の距離から、揺れの強さが変わる性質を用いて、「地表面付近」での震度を算出します。
- さらに「地表」での揺れの強さを算出します。「地表」での揺れの強さを算出するには、「地表面付近」の震度を「地表」での揺れの強さに変換する係数(震度係数)を用います。また、地形の傾斜や地質の状況などにより、地表での揺れの強さが異なる場合があります。これを考慮して、地表での揺れの強さを算出します。
- このマップでは、全震度を100mメッシュに分割し、メッシュごとに地表での震度を詳細に求め、表示しています。

花山地区

#### 凡例

##### 震度

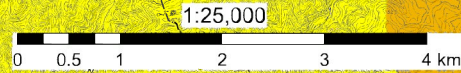
- 震度2以下
- 震度3
- 震度4
- 震度5弱
- 震度5強
- 震度6弱
- 震度6強(1)
- 震度6強(2)
- 震度6強(3)
- 震度6強(4)
- 震度6強(5)
- 震度7

栗駒地区

#### ■震度の大きさ＝震度とはなにか？

地震の揺れは、ある場所での揺れの程度を表すのが震度です。震度の表方は、震度によって異なり、お国では気象庁が定める気象庁による震度表に基づいて震度を表しています。震度は震度の大きさ(震度)によって異なり、お国では気象庁が定める気象庁による震度表に基づいて震度を表しています。震度は震度の大きさ(震度)によって異なり、お国では気象庁が定める気象庁による震度表に基づいて震度を表しています。

震度	人物	屋外の状況	屋外の状況	建造物の損傷
2	大抵の人が気づく。			
3	大抵の人が気づく。戸外では、大抵の人が気づく。			
4	大抵の人が気づく。戸外では、大抵の人が気づく。戸外では、大抵の人が気づく。			
5	大抵の人が気づく。戸外では、大抵の人が気づく。戸外では、大抵の人が気づく。			
6	大抵の人が気づく。戸外では、大抵の人が気づく。戸外では、大抵の人が気づく。			
7	大抵の人が気づく。戸外では、大抵の人が気づく。戸外では、大抵の人が気づく。			



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値標高5000m(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平19総復、第980号)

※このマップにおいて、川・湖沼等の周りや市の境界部等にて、計算上、色の塗られていない箇所があります。